



かわら版

2023.2.28発行 岩江小学校 宗像裕美(文責)



ごみの処分もお金がかかるよ



焼却炉って知ってますか？もしかしたら見たことないかもしれませんね。昔は、学校に焼却炉があり、紙ごみなど焼却炉で燃やしていました。現在は環境汚染(空気などが汚れてしまったりする)のため使用していません。

さて、今年度も学校に来る日は、残り16日間です。その間に、学校でお世話になった教室などお掃除したり、机やロッカーにあるものを家に持ち帰ったりします。

みなさんは、家に持ち帰ったプリントなどはどうしていますか？



- ①取っておく
- ②ごみで捨てる
- ③分別して捨てる(資源の再生利用)
- ④その他

みなさんは、①～④のどれになりますか？

4年生は社会科や総合的な学習の時間で、「ごみのしよりと利用」「身のまわりのエコについて考えよう」を学習しました。田村西部環境センターへ見学へ行き、可燃ごみの処理の仕組みなどを学習してきました。また、3R

についても学習しました。

●3Rとは・・・？



4年生・田村西部環境センター見学

発生抑制

…ごみの発生量を減らす

Reduce (リデュース)

→ マイバッグ持参、過剰な包装を断る など

再使用

…ものを繰り返し使用する

Reuse (リユース)

→ リターナブル容器に入った製品を選ぶ

古着を欲しい人に譲る など

再生利用

…資源の再生利用

Recycle (リサイクル)

→ 資源化のためにしっかり分別する



そして、私たちは、何気なくごみ袋にごみを捨てていますが、そのごみ袋も三春町の予算(お金)で買っています。

みさんの家でもごみ袋は、おうちの人が買っています。タダではありません。また、清掃センターなどに

直接ごみを運んでも、お金はかかります。タダでは捨てられません。しかも、福島県は令和2年度のごみの

排出量・都道府県別で全国ワースト2位。とても残念な結果です。ですから、ものを大事に、そして、大切に使用

い、どうしても処分したいときは、分別できると良いですね。そうすると、環境にも優しいですね。